

学校だより



NO. 7



令和2年1月8日

未来につながる年に



新年明けましておめでとうございます。

2020年、令和2年、東京オリンピック・パラリンピック開催、本校創立40周年、そして井手地区に新しく開校する学校との分離準備等々、様々に大きな出来事のある新しい年を迎えました。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年末には、本校は皆様にきわめて大きな御心配と御迷惑をおかけしました。

すぐさま職員にはこの度何を感じ、何を学び、そしてこのあと何を大切にするか、見つめ直す機会を作りました。3学期にはそれらを合わせ、さらに深く学び直す機会を作ってまいります。良き折に、皆様にお返しできればと考えています。

同じく昨年12月に本校は『“みんなの”ボッチャ体験教室』を開催しました。本校の在校生や卒業生が実習や勤め先としてお世話になっている企業の皆様を初め、実に様々な団体、方々が参加してくださいました。本校の高等部の生徒もボランティアスタッフの一員として協力してくれました。(詳しくは本校HPをご覧ください。)

将来本校の子ども達が社会に巣立ったあと、どこにもボッチャをやっているチームもクラブもサークルもない。それどころか、道具すらないとならないように。ボッチャは、幼い子どもから御高齢の方まで、様々な方が楽しめ、つながっていけるスポーツなのだから、将来にわたって楽しめる場が増えれば・・・と開催を決めたものです。

幸い、京都府の中にも、パラリンピックも見越しながら『京都ボッチャ協会』が先日、設立されたばかりで、『体験教室』に御協力いただきました。

申し上げたいのは、このあとです。

当日参加くださった方から、本校のボッチャの道具を貸してくださいとお申込があったことです。勤め先で体験したいとのことでした。

誠にうれしい申込でありました。

<京都ボッチャ協会>



3学期は一年間のゴール。卒業生はとりわけそのゴールを意識していくこととなります。未来につながる飛躍の時としたいと思います。引き続きの御支援をお願いいたします。

校長 丸岡 恵真

私たちは南山城支援学校を法令を遵守(コンプライアンス)し、

人権を深く学び大切にす学校にします

令和元年12月

